

C++とは

李平和

自己紹介

競技プログラミングをやっています。

情報オリンピック2023本戦

オブジェクト指向

1960年代にできた、プログラミングの考え方。

現在、ほとんどのプログラミング言語は、オブジェクト指向を使う。

↓使う言語の一部

Java:いろいろ(例:マイクラ)



C#:Unity(例:原神、ブルアカ)

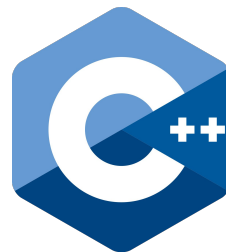
Python:AIとか統計処理



PHP, Typescript: ウェブページ



C++:様々な組み込みシステム



したがって、オブジェクト指向を使う、C++を学べば、他の言語にも簡単に移行することができる。(今回の講座では、オブジェクト指向は扱わない)

また、どのプログラミング言語も、基本的な命令や考え方はほとんど変わらない

今回の講義では、プログラミングの基本的な考え方を教えます。

例:条件分岐,繰り返し,変数

C++の特徴



ざっくり言うと→C言語にオブジェクト指向を追加した言語

C++は、実行速度がとても速い

※当時、大規模なソフトウェアの開発に有用な言語である、Simulaは、実行速度が遅く、実用的でなかった。C++は、Simulaからも影響を受け、

C言語のようにハードウェアを直接扱うような低水準言語としても、複雑なアプリケーションを開発するための、高水準言語としても使える。

→様々なシステムにC++が使われるようになった。

資料:

github.com/HongoMCC/Programming-introduction

コンパイラ(プログラムを実行する所)

onlinegdb.com